議　案　書

（第７回定期総会）

令和２年６月４日（木）

神奈川西部職業能力開発推進協議会

令和元年度事業報告

第１号議案

事業名	実施項目	事　業　等　の　概　要
会　　議	第6回定期総会 令和元年6月4日(火) 出席者数　63会員	・平成30年度事業報告 ・平成30年度収支決算 ・令和元年度事業計画 ・令和元年度予算 ・理事の選任
	第1回理事会 令和元年6月4日(火) 出席者数　13名	・第6回定期総会について 　・提出議題について 　・総会、懇談会の進行の役割について ・修了式・入校式の出席について ・平成元年度研修会(講演会)の方向性について
	第2回理事会 令和元年8月5日(月) 出席者数　11名	・令和元年度前期合同就職説明会の開催結果及び前期第2回合同就職説明会の実施について ・公開訓練の実施について ・令和元年度第1回研修会(施設見学会)について ・令和元年度第2回研修会(講演会)について
	第3回理事会 令和元年11月22(金) 出席者数　11名	・令和元年度第3回研修会(講演会)について ・令和元年度優良従業員表彰の審査について
	第4回理事会 令和2年2月19日(水) 出席者数9名	・令和元年度事業報告及び決算見込みについて ・令和2年度事業計画(案)及び予算(案)について ・令和2年度理事の選任(案)について ・令和2年度第1回理事会、第7回定期総会の日程について
研　修　会	第1回研修会(講演会) 令和元年8月5日(月) 参加者　43名	講演題名:「最強チームの法則 ～ラグビーに学ぶプロジェクトの推進と活力ある組織づくり～」 講師:パフォーマンス　コンサルタント ラグビー元日本代表　今泉　清　氏
	第2回研修会(施設見学) 令和元年10月15日(火) 参加者　17名	山梨県立宝石美術専門学校
	第3回研修会(講演会) 令和元年2月19日(水) 参加者59名	講演題名:「キリンビール高知支店の奇跡 ～勝利の法則は現場で拾え！～ 講師:元キリンビール株式会社代表取締役副社長 100年プランニング代表　田村　潤　氏
会報の発行	令和2年3月31日(火)	・500部作成

<table>
<tr><th>事業名</th><th>実施項目</th><th>事　業　等　の　概　要</th></tr>
<tr><td rowspan="2">表彰事業</td><td>優良従業員表彰
令和2年2月19日(水)</td><td>・推薦を受けて審査の結果、受賞が決定した方
受賞者 11名</td></tr>
<tr><td>技術校生向け会長賞
令和元年 6月27日(木)
令和元年 9月20日(金)
令和元年12月24日(火)
令和2年 3月19日(木)</td><td>・修了式において、賞状授与及び記念品授与
受賞者 2名
受賞者 6名
受賞者 1名
受賞者 12名
総 計 21名</td></tr>
<tr><td>公開訓練
(授業)</td><td>令和元年11月22日(金)
参加 29 社 39 名
(かなテクカレッジ西部と共催事業)</td><td>・かなテクカレッジ西部の公開訓練(授業)の見学
・訓練担当職員との意見交換</td></tr>
<tr><td rowspan="3">就職説明会</td><td>前期 第1回合同就職説明会
令和元年6月18日(火)
令和元年6月20日(木)
会場:西部総合職業技術校
(かなテクカレッジ西部と共催事業)</td><td>・対象者は、9月(12、3月)修了生:工業技術・建築技術・介護福祉分野
(6/18:介護福祉分野、6/20:工業・建築技術分野でそれぞれ実施)
出席者の内訳
<table>
<tr><th>月/日</th><th>参加企業数</th><th>(会員)</th><th>技術校生</th><th>その他</th></tr>
<tr><td>6/18</td><td>41</td><td>(41)</td><td>52</td><td>－</td></tr>
<tr><td>6/20</td><td>58</td><td>(58)</td><td>88</td><td>－</td></tr>
<tr><td>計</td><td>99</td><td>(99)</td><td>140</td><td>－</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>前期 第2回合同就職説明会
令和元年8月27日(火)
会場:西部総合職業技術校
(かなテクカレッジ西部と共催事業)</td><td>・対象者は、3月(12月)修了生:工業技術・建築技術分野
出席者の内訳
<table>
<tr><th>月/日</th><th>参加企業数</th><th>(会員)</th><th>技術校生</th><th>その他</th></tr>
<tr><td>8/27</td><td>50</td><td>(50)</td><td>74</td><td>－</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>後期 合同就職説明会
令和元年12月4日(水)
令和元年12月5日(木)
会場:西部総合職業技術校
(かなテクカレッジ西部及び、
秦野商工会議所と共催事業)</td><td>・対象者は、3月修了生:工業技術・建築技術・介護福祉分野
(12/4:工業・建築技術分野、12/5:介護福祉分野でそれぞれ実施)
出席者の内訳
<table>
<tr><th>月/日</th><th>参加企業数</th><th>(会員)</th><th>技術校生</th><th>その他</th></tr>
<tr><td>12/4</td><td>72</td><td>(72)</td><td>93</td><td>－</td></tr>
<tr><td>12/5</td><td>42</td><td>(42)</td><td>53</td><td>－</td></tr>
<tr><td>計</td><td>114</td><td>(114)</td><td>146</td><td>0</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>求職者情報
の公開</td><td>年4回(令和元年5月,8月
,10～11月, 令和2年2月)</td><td>・推進協議会ホームページに掲載
・メールで周知</td></tr>
</table>

第２号議案

令和元年度収支決算（一般会計）

（単位：円）

収入額(1)	2,819,593	
支出額(2)	2,091,569	
差引額(1)-(2)	728,024	差引額は翌年度に繰越

（1）収入

（単位：円）

科目	節	予算現額	収入済額	収入増減額	摘　要
会　費		1,805,000	1,860,000	55,000	
	会　費	1,805,000	1,860,000	55,000	年会費５千円
諸収入		10	14	4	
	諸 収 入	10	14	4	預金利子
繰入金		959,579	959,579	0	
	前年度繰入金	959,579	959,579	0	前年度からの繰入金
計		2,764,589	2,819,593	55,004	

（2）支出

（単位：円）

科目	節	当初予算額	執行済額	予算残額	摘　要
運営費		680,000	611,219	68,781	
	通 信 費	500,000	445,243	54,757	メール便、切手購入等
	会 議 費	30,000	17,294	12,706	総会等開催経費
	事 務 費	150,000	148,682	1,318	事務用品等購入費
事業費		1,080,000	975,270	104,730	
	会報発行費	100,000	75,900	24,100	会報印刷費
	研修会費	600,000	557,370	42,630	研修会バス借上げ費 研修会講師謝礼
	情報交換会推進費	30,000	12,000	18,000	
	職訓推進費	300,000	300,000	0	合同就職説明会経費、技術校生修了生成績優秀者表彰記念品購入費、優良従業員表彰経費
	渉 外 費	50,000	30,000	20,000	祝い金、交通費、会費
予備費		504,589	5,080	499,509	
	予 備 費	504,589	5,080	499,509	優良従業員表彰経費不足分
繰出金		500,000	500,000	0	
	周年記念事業会計繰出金	500,000	500,000	0	周年事業会計への繰出金
計		2,764,589	2,091,569	673,020	

第２号議案

令和元年度収支決算（周年記念事業会計）

（単位：円）

収入額(1)	500,000	
支出額(2)	500,000	
差引額(1)－(2)	0	差引額は翌年度に繰越

（１）収入

（単位：円）

科目	節	予算現額	収入済額	収入増減額	摘　　要
繰入金		500,000	500,000	0	
	一般会計繰入金	500,000	500,000	0	
諸収入		3	0	△ 3	
	諸　収　入	3	0	△ 3	預金利子
繰越金		0	0	0	
	繰　越　金	0	0	0	前年度繰越金
計		500,003	500,000	△ 3	

（２）支出

（単位：円）

運営費		0	0	0	
	運　営　費	0	0	0	
事業費		0	0	0	
	事　業　費	0	0	0	
繰越金		500,003	500,000	3	
	繰　越　金	500,003	500,000	3	翌年度繰越金
計		500,003	500,000	3	

監　査　報　告　書

令和元年度収支決算について、会計帳簿、預金証書、収入・支出伝票及びその他の関係書類を監査した結果、適正であると認めます。

令和２年５月２１日

理事（会計監査）

東原政男 ㊞

理事（会計監査）

浦野正男 ㊞

第3号議案

令和2年度事業計画（案）

実施月	事業等の内容	備考
４月	・技術校入校式	４月７日（火）
５月	**・技術校生求職者情報一覧の公開**	５月下旬
６月	**・第１回理事会（書面開催）** 議題　○第７回定期総会の議題について ○第１回研修会（講演会）について **・第７回定期総会（書面開催）** 議題　○令和元年度事業報告及び令和元年度収支決算 ○令和２年度事業計画（案）及び令和２年度予算（案） ○理事の選任及び、会則の改正について ・技術校修了式（会長表彰）	６月４日（木） 同日 ６月26日（金）
８月	**・技術校生求職者情報一覧の公開**	８月中旬
９月	**・第２回理事会** 議題　○第１回研修会（講演会又は施設見学）について ・技術校修了式（会長表彰）	９月上旬 感染症まん延状況によっては書面開催 ９月24日（木）
１０月	・技術校入校式 **・前期　合同就職説明会**（主に訓練期間１年、２年コース向け）　工業建築分野 ＊西部総合職業技術校との共催事業	10月２日（金） 10月下旬以降
１１月	**・第３回理事会** 議題　○かなテクカレッジ西部の公開訓練について ○令和２年度優良従業員表彰者の審査について **・第１回研修会（講演会又は施設見学）** **・技術校生求職者情報一覧の公開**	11月下旬 同日 11月下旬
１２月	**・後期　合同就職説明会**（主に訓練期間６ケ月コース向け）　工業建築分野 ＊西部総合職業技術校と秦野商工会議所との共催事業　介護福祉分野 ・技術校修了式（会長表彰）	12月２日（水） 12月３日（木） 12月24日（木）
１月	・技術校入校式	１月６日（水）
２月	**・第４回理事会** 議題　○本年度事業報告及び収支決算見込みについて ○次年度事業計画（案）及び予算（案）について **・令和２年度優良従業員表彰式** **・かなテクカレッジ西部公開訓練（授業）** ○各コースの訓練見学 ○各コース担当指導員と意見交換 **・技術校生求職者情報一覧の公開**	２月上旬 同日 同日 ２月下旬
３月	・技術校修了式（会長表彰） **・会報「神奈川西部推進協だより」の発行**	３月19日（金） ３月下旬

第４号議案

令和２年度一般会計予算（案）

神奈川西部職業能力開発推進協議会

（単位：千円）

区分	令和２年度予算額	令和元年度予算額
（１）　収入額	2,683	2,764
（２）　支出額	2,683	2,764

（１）収入

（単位：千円）

科目	節	令和２年度	令和元年度	前年対比較	摘　　要
会　費		1,955	1,805	150	
	会　　費	1,955	1,805	150	@5,000円×391会員
諸収入		0	0	0	
	諸 収 入	0	0	0	預金利子
繰越金		728	959	△ 231	
	前年度繰越金	728	959	△ 231	
計		2,683	2,764	△ 81	

（２）支出

（単位：千円）

科目	節	令和２年度	令和元年度	前年対比較	摘　　要
運営費		690	680	10	
	通 信 費	500	500	0	メール便、切手代等
	会 議 費	30	30	0	総会、理事会開催経費
	事 務 費	160	150	10	事務用品等購入経費等 ホームページ運営経費
事業費		880	1,080	△ 200	
	会報発行費	80	100	△ 20	推進協議会会報発行経費
	研修会費	420	600	△ 180	研修会講師謝礼金等
	情報交換会推進費	30	30	0	情報交換会経費等
	職訓推進費	300	300	0	優良従業員表彰経費 技術校修了生成績優秀者表彰経費 合同就職説明会関係経費
	渉 外 費	50	50	0	会費、交通費、慶弔費
繰出金		500	500	0	
	周年記念事業会計繰出金	500	500	0	周年事業会計への繰出金
予備費		613	504	109	
	予 備 費	613	504	109	
計		2,683	2,764	△ 81	

第４号議案

令和２年度　周年記念事業会計予算(案)

神奈川西部職業能力開発推進協議会

(単位：千円)

区分	令和２年度予算額	令和元年度予算額
（1）　収入額	1,000	500
（2）　支出額	1,000	500

（1）収入

(単位：千円)

科目	節	令和２年度	令和元年度	前年対比較	摘　　要
繰入金		500	500	0	
	一般会計繰入金	500	500	0	
諸収入		0	0	0	
	諸　収　入	0	0	0	預金利子
繰越金		500	0	500	
	繰　越　金	500	0	500	前年度繰越金
計		1,000	500	500	

（2）支出

(単位：千円)

科目	節	令和２年度	令和元年度	前年対比較	摘　　要
運営費		0	0	0	
	運　営　費	0	0	0	
事業費		0	0	0	
	事　業　費	0	0	0	
繰越金		1,000	500	500	
	繰　越　金	1,000	500	500	翌年度繰越金
計		1,000	500	500	

第５号議案

神奈川西部職業能力開発推進協議会理事の選任（案）

改選役員候補　任期:令和２年度から３年度

No.	氏　名	会社、役職等	備考
1	大畑　直裕	社会福祉法人伸生会　理事長	社会福祉
2	窪嶋　竜一	株式会社クボテック　代表取締役社長	電気
3	長谷川　進	平塚商工会議所　専務理事	団体

現行役員:令和元年度から２年度

No.	氏　名	会社、役職等	備考
1	丹野　猛	株式会社丹野設備工業所　会長	建築設備
2	小山　俊一	株式会社やまなか園建設　代表取締役会長	エクステリア
3	石原　健次	株式会社湘南アルテック　代表取締役社長	機械
4	田城　裕司	株式会社タシロ　代表取締役社長	溶接・板金
5	栗原　政男	秦野商工会議所　専務理事	団体
6	浦野　正男	社会福祉法人中心会　理事長	社会福祉
7	諸星　道男	株式会社ワイイーシーソリューションズ　参与	情報
8	石川　道隆	株式会社石川工業　代表取締役	溶接・板金
9	田中　勉	株式会社東海ビルメンテナス　執行役員	建築設備
10	林　隆英	東名自動車工業株式会社　代表取締役	自動車整備
11	柳川 壽登	株式会社ケイテック　代表取締役社長	情報
12	酒村　幸男	五洋工業株式会社　代表取締役社長	機械

第６号議案

神奈川西部職業能力開発推進協議会会則の改正について

１　改正の趣旨

推進協議会の総会、理事会の開催について、不測の事態に備えて書面開催を可能にするため、所要の改正を行う。

２　改正の内容

災害発生などやむを得ない事情により総会、理事会の開催が困難な場合に対応するため、書面による開催を可能にする。（第 15 条第２項及び第３項関係、第 19 条第４項及び第５項関係）

改　正	現　行
（総会） 第15条　総会は定期総会及び臨時総会とし、会員の過半数（委任状を含む）の出席をもって成立する。定期総会は毎年１回、臨時総会は会長が必要と認めたときに開催する。 ２　やむを得ない理由により総会の開催が困難であると理事会が認めるときは、会員に書面をもって議決事項の賛否を求めることができる。 ３　書面をもって開催する場合は、第１項中「出席」とあるのは、「書面による回答」と、第 18 条中「出席会員」とあるのは「回答した会員」と読み替えるものとする。	（総会） 第15条　総会は定期総会及び臨時総会とし、会員の過半数（委任状を含む）の出席をもって成立する。定期総会は毎年１回、臨時総会は会長が必要と認めたときに開催する。 （新設）
（理事会） 第19条　理事会は必要に応じて会長が招集し、理事の過半数の出席をもって成立する。 ２～３　（略） ４　会長が理事会の開催が困難であると認めるときは、理事に書面をもって議決事項の賛否を求めることができる。 ５　書面をもって開催する場合は、第１項中「出席」とあるのは、「書面による回答」と、第３項中「出席者」とあるのは「回答者」と読み替えるものとする。	（理事会） 第19条　理事会は必要に応じて会長が招集し、理事の過半数の出席をもって成立する。 ２～３　（略） （新設）
附則 この会則は、平成 25 年４月５日から施行する。 附則 この会則は、令和２年○月○日※備考から施行する。ただし、第 19 条４項は、令和２年４月１日から適用する。	附則 この会則は、平成 25 年４月５日から施行する。

※　備考

施行期日は、第７回定期総会の書面議決した日。ただし、第 19 条４項及び第５項は、令和２年４月１日から適用する。

参考資料

神奈川西部職業能力開発推進協議会会則

第１章　総則

（名称）

第１条　この会は神奈川西部職業能力開発推進協議会（以下「推進協議会」という。）と称する。

（目的）

第２条　推進協議会は事業所相互間の連携を図るとともに、企業内訓練及び公共職業訓練の推進を図り、生涯職業能力開発の展開と充実に努めることを目的とする。

第２章　事業

（事業）

第３条　推進協議会の目的を達成するため、次の活動を行う。

(1)　公共職業能力開発施設の訓練に対する企業ニーズの提供

(2)　公共職業訓練と企業内訓練の実施上の協力体制の確立

(3)　公共職業能力開発施設で実施する事業の広報及び普及に関する事項

(4)　職業能力開発に関する情報の提供及び研修

(5)　会員及び西部総合職業技術校との相互交流に関する事項

(6)　その他推進協議会の目的を達成するために必要な事項

第３章　会員

（会員）

第４条　推進協議会は、この会則に定める目的及び活動に賛同する会員をもって構成する。

（会費）

第５条　推進協議会の会費は年会費とし、額は５千円とする。

（入会の手続き）

第６条　推進協議会に加入しようとする者は、別に定める入会申込書を会長あてに提出するものとする。

（資格の喪失）

第７条　会員は、次の各項に該当する場合、その資格を失う。

(1)　退会の申し出があった場合

(2)　継続して２年以上会費を滞納した場合

(3)　推進協議会の目的や活動を妨げ、もしくは推進協議会の信用を著しく損なう行為があった場合

２　前項(3)の場合、理事会の決議を必要とする。

（事務局）

第８条　推進協議会の事務局は神奈川県立西部総合職業技術校に置く。

２　事務局長は神奈川県立西部総合職業技術校副校長とする。

第４章　役員

（役員）

第９条　推進協議会に次の役員を置く。

(1)　会長　　１名
(2)　副会長　　３名
(3)　理事　　若干名
(4)　会計監査　２名

（役員の選任）

第10条　会長、副会長は理事の互選により定める。

２　理事は総会において選任する。

３　会計監査は理事の互選により定める。

（役員の職務）

第11条　会長は推進協議会を代表し、会務を処理する。

２　副会長は会長を補佐し、会長に事故のあるときは、その職務を代理する。

３　理事は理事会を構成し、会務を処理する。

４　会計監査は会計を監査する。

（役員の任期）

第12条　役員の任期は２年とする。ただし、再任をさまたげない。

（顧問及び参与）

第13条　推進協議会に顧問及び参与をおくことができる。

２　顧問及び参与は理事会の決議を得て会長が委嘱する。

３　顧問及び参与は総会及び理事会に出席して意見を述べることができる。

第５章　会議

（会議）

第14条　推進協議会の会議は総会と理事会とする。

（総会）

第15条　総会は定期総会及び臨時総会とし、会員の過半数（委任状を含む）の出席をもって成立する。定期総会は毎年１回、臨時総会は会長が必要と認めたときに開催する。

（総会の議決事項）

第16条　次に掲げる事項は総会の議決を経なければならない。

(1)　会則の変更
(2)　役員の選任
(3)　事業計画
(4)　事業報告
(5)　予算及び収支決算
(6)　その他、推進協議会の運営上特に必要な事項

（総会の議長）

第17条　総会の議長には会長がこれにあたる。

（総会の議決）

第18条　総会の議事は出席会員の過半数以上の同意を得て決定する。可否同数のときは議長の決するところによる。

（理事会）

第19条　理事会は必要に応じて会長が招集し、理事の過半数の出席をもって成立する。

２　理事会は会長、副会長、理事をもって構成し、その議長には会長がこれにあたる。

3　理事会の議決は出席者の過半数をもって決定する。可否同数のときは議長の決するところによる。

（理事会の議決事項）

第20条　理事会は次に掲げる事項を議決する。

(1)　総会に提出する議案

(2)　その他、推進協議会の運営上必要な事項

第６章　会計

（会計）

第21条　推進協議会の経費は会費、寄付金その他の収入をもってあてる。

2　会費は年度当初に納入するものとする。ただし、必要に応じて臨時会費を徴収することができる。

3　年度途中入会した会員は、入会と同時に会費の年額を納入するものとする。

4　納入された金額は返還しないものとする。

5　推進協議会の会計年度は毎年４月１日に始まり、翌年３月31日に終わる。その納入は直接事務局へ、又は次の銀行に振り込むものとする。

〈振込先〉　横浜銀行　秦野支店　神奈川西部職業能力開発推進協議会

第７章　推進部会

（推進部会の設置）

第22条　推進協議会は、事業の円滑な実施を図るため、理事会の承認を経て、別途推進部会を設置することができる。

2　会員は、前項の推進部会に所属し、職業能力開発の推進など活動の参画に努めるものとする。

第８章　雑則

（運営上の事項）

第23条　この会則に定めるもののほか、推進協議会の運営上必要な事項は理事会で定める。

付則

この会則は、平成25年４月５日から施行する。

（別添資料）

新型コロナウイルス感染症対策に係る
第３号議案　令和２年度事業計画（案）の変更について

実施月	当初計画案	変更後
６月	前期①　合同就職説明会 介護福祉分野：６月 16 日（火） 工業建築分野：６月 18 日（木）	中止 （県の「新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた県の基本方針」に伴う措置）
７月	技術校入校式	中止 （県立総合職業技術校７月生の募集中止に伴う措置）
８月	前期②　合同就職説明会 工業建築分野：８月 25 日（火）	延期して 10 月に実施 （県の「新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた県の基本方針」に伴う措置）
９月	第１回研修会（講演会） ：９月上旬	延期して 11 月の第２回研修会と統合 （県の「新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた県の基本方針」に伴う措置）
10 月		前期　合同就職説明会 工業建築分野：10 月下旬以降 （主に訓練期間１年、２年ｺｰｽ向け）
11 月	第２回研修会（講演会又は施設見学）：11 月下旬	第１回研修会（講演会又は施設見学）：11 月下旬
12 月	後期　合同就職説明会 工業建築分野：12 月２日（水） 介護福祉分野：12 月３日（木）	後期　合同就職説明会 工業建築分野：12 月２日（水） 介護福祉分野：12 月３日（木） （主に訓練期間６カ月ｺｰｽ向け）

※その他の実施月の事業については、第３号議案に示す当初計画案のとおり実施する予定。